



ながら操作は危険



イライラの原因に



高額請求

個人情報



GPS機能



インターネット安全教室



あなたの **スマホは 道具です。**



スマホに振り回されることなく 節度を持って使いこなしましょう!

スマホとは、スマートフォンの略称。電話としてだけでなく、インターネットにつなげてホームページを見るなどパソコンのように使うことができます。その分、携帯電話よりもさらに、セキュリティに気をつけて使う必要があります。

インターネット安全教室のホームページ

<http://www.net-anzen.go.jp>



インターネット安全教室



経済産業省
Ministry of Economy, Trade and Industry

JNSA NPO 日本ネットワークセキュリティ協会

みんなで守って

安全安心

スマホか条

やりすぎ
ないで!



1 パスワードで
守りましょう!

スマホを紛失してしまったときに悪用されないよう、必ずパスワードを設定しましょう。でも、何かあったときのために家族にはパスワードを教えるおきましょう。

2 ウィルス対策を
しましょう!

悪意のある動作をするアプリなどをみつけて、駆除してくれるスマートフォン用のウィルス対策ソフトがありますのでぜひ利用しましょう。

3 ネットの詐欺には
気をつけよう!

最近のネット詐欺は、メールとWebサイトを組み合わせたものがあります。むやみにサイトのボタンをクリックしたり、メールアドレスを書き込んだりするはやめましょう。

悪い人も
いるわ!



4 スマホに
夢中にならないで!

衝突、線路への転落事後などが起きています。自分だけでなく、周りの人にも迷惑をかけてしまいます。スマホの「ながら」操作はやめましょう。

6 高額請求トラブル
には気をつけよう!

通話やインターネットの定額サービスを利用している人でも、ゲームやアプリの中で発生する料金は別に請求されます。アプリの利用中に支払いのメッセージが出たら必ず保護者に確認しましょう。

7 位置情報には
気をつけて!

アプリには書き込みと一緒に自分の位置情報を相手に送る機能が入っているものがあります。知らせる必要のない相手には位置情報を知らせない設定もできるので、適切に判断して使いましょう。

5 たまにはスマホを
手放して!

友達とのやりとりで、すぐに返信しないといけないと思込んでいると、お互いにイライラしたり、疲れたりする原因になります。スマホを「使わない」時間や「充電器に置いておく」時間を決めましょう。

想定外!



8 公開範囲をきちんと
設定しましょう!

友達とのメールや画像のやり取りが、関係のない人にも見られたり、あるサイトでつぶやいたら別のサイトにも投稿されていたりします。自分のスマホの設定画面で、情報の公開範囲を必ず設定しましょう。

保護者の方へ

- 1 メールアドレスをIDとしているサービスを利用する場合には、スマホや携帯のパスワードと異なるパスワードを設定することはもちろん、IDやパスワードの流出に備えサイト毎に異なったパスワードを設定しましょう。子どものスマートフォンの管理は保護者の義務です。非常時など何かあった場合の為に各パスワードは大切に保管しておきましょう。
- 2 紛失したときに電源が入っていれば場所がわかる、データを消去してしまうといったサービスと、ウィルス対策が一应俱全になった製品が携帯ショップ・電気店などで販売されていますので参考にしてください。
- 3 本物そっくりの詐欺サイトの対策として、有害サイトを非表示にするフィルタリングが効果的です。
- 4 実際に、人ごみでの衝突、交通事故、駅ホームへの転落事故などが多発しています。
- 5 視力や睡眠障害といった身体バランスや脳神経に悪影響を及ぼし、生活習慣病となる症例が出ています。また、子どもたちの年代において、実際に様々な経験を積んで世界を広げていくべきところを、ネットによる仮想の世界に依存してしまうことは、人間形成の面においても深刻な問題です。
- 6 無料でも途中から有料になることがあるので注意しましょう。また、家族割・かけ放題・パケ放題などは日本国内だけで有効です。外国へ行ったらこれらのサービスのほとんどが無効になり、思いもよらぬ高額請求となることもありますので、設定方法などを事前によく調べてください。
- 7 スマホで撮影した写真などにもGPS位置情報が付与されています。SNSなどで公開する場合、あとで後悔しないように気をつけましょう。
- 8 公開範囲の設定は、最初にアプリのインストールで警告されますが、子どもはどうしてもそのアプリ、ゲームを使いたいので、条件のゆるい方を選んで先に進める傾向があります。落ち着いた話ができる時に、新しいアプリやゲームの設定がどうなっているか親子で確認して、楽しさとリスクの両方をわかって使うように心がけてください。